

令和5年度むつ市一般会計
当初予算

む つ 市

■ 予算編成の基本方針

令和5年度予算においても、本市の最上位計画である「むつ市総合経営計画」に掲げる将来像「笑顔かがやく 希望のまち むつ」の実現のため、後期基本計画に掲げる基本方針である「1. 活力あるむつ市の創生」、「2. 教育・子育て環境の向上」、「3. 高齢者福祉・医療・暮らしの充実」、「4. デジタル化の推進」、「5. 危機管理・防災力の向上」を最重要事項の5つの柱として予算編成を行った。

財政健全化事項は、「むつ市財政中期見通し2022」における「財政健全化の目標」と同一とし、引き続き歳入に見合った財政規模への転換を図りつつも、時代に即した真に必要な事務事業を見極めながら質の高い市民サービスの提供を追求し、効率的な行財政運営と強固な財政基盤の確立を目指すこととしている。

主要取組事項では、「むつ市総合経営計画」後期基本計画において新たな基本的方向として掲げられた「むつ市DX・スマートシティ構想の実現」を推し進めるため、令和5年度においても引き続き「むつ市デジタル化推進枠」を設定している。

また、「むつ市総合経営計画」後期基本計画では、SDGsの積極的な推進を図ることとしており、国においても地方自治体間におけるSDGsの取組の相互共有により、SDGsを原動力とした地方創生の推進も期待されていることから、本市としてもこの潮流に乗り地域課題解決と持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現するため、新たに「むつ市地方創生SDGs推進枠」を設定している。

これにより、令和5年度一般会計当初予算総額は、405億200万円となり、前年度に比べ16億9,200万円、率にして4.4%の増となったところである。

■ 基本方針の概要

むつ市総合経営計画

～「笑顔かがやく 希望のまち むつ」の実現～

1. 活力あるむつ市の創生

●デジタル地域通貨事業【新規・むつ市デジタル化推進枠】 3,188 千円

キャッシュレス化による利便性の向上のみならず、市内経済及び地域コミュニティの活性化に効果が期待されるデジタル地域通貨について、本市にふさわしい運用方式の仕組みづくり・設計の研究に着手するとともに、市全体の意識啓発及び関係機関等との連携体制の構築を推進し、持続可能な社会インフラとしての整備を目指します。

●観光DX・情報発信システム導入事業【新規・むつ市デジタル化推進枠】

16,500 千円

スマートシティ構想の一環として、観光施設における来訪者の利便性の向上を目指して観光分野のデジタル化促進を図ります。令和5年度は、新たな観光情報発信ツール「IoT 技術を活用した情報発信システム」の導入可能性調査を実施します。

●地域のにぎわい創出事業【新規・むつ市地方創生SDGs推進枠】 9,614 千円

貴重な観光資源であり、地域コミュニティの基盤でもある祭りや観光イベントの活性化によるにぎわい創出事業を新たに創設します。令和5年度は、観光資源でもあり、地域の伝統文化として欠くことのできない「おしまこ流し踊り」について、貸付用衣装の新調による参加者の受入体制を整備し、地域に新たな活力を吹き込んでいる大学生をはじめ、参加者層の拡大によるにぎわいの拡大を図ります。

●むつ市のうまい！山の幸ブランディング事業【新規】 5,269 千円

出荷量が安定してきた「下北牛」や「甘旨・プリメラビスタ（新品種のかぼちゃ）」等の山の幸をメインに、実食を伴う各種プロモーションを積極的に展開するとともに、地産地消・地産外商の取組を推進し、認知度の向上と販路開拓・拡大を図り、稼げる地域の構築を目指します。

●湯野川温泉濃々園建替事業【継続】 16,763 千円

施設の老朽化により休止している湯野川温泉濃々園の建替を行い、下北周遊観光の拠点施設として来訪者へ安らぎと癒しの空間を提供するとともに、ワーケー

ション等の地域の新たな価値を創造する施設として活用を図ります。令和5年度は、建替工事及び解体工事の実施設計を行います。

●大畑町さけ・ますふ化場復旧事業費補助金【新規】 4,000 千円

令和3年8月の豪雨により被災した大畑町漁業協同組合所有のさけ・ますふ化場の復旧に要する費用の一部を補助し、本市の水産業にとって主要な魚種のひとつであるさけ・ますの持続的な漁獲の確保を図ります。

●浜奥内地区漁港施設機能強化事業【継続】 50,500 千円

冬季風浪による航路への砂の堆積解消を図るため防砂堤整備を行い、安全で効率的な漁業活動を確保し水産業の振興を図ります。令和5年度は、外北防砂堤の設置工事を実施します。

2. 教育・子育て環境の向上

●子ども医療費給付事業【新規・拡充】 158,379 千円

18歳までの全ての子どもの医療費を無償化することにより、次代を担う子どもの健康の保持増進とともに、子育て家庭の経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てられる環境の充実を図ります。

●保育施設におけるおむつ無償化事業【新規】 4,590 千円

市内保育施設の0歳児クラスの子どもの対象に、保育施設内において使用するおむつとおしり拭きを無償で提供し、保護者の経済的負担の軽減と保育士の勤務環境の向上を図ります。

●保育施設送迎用バス安全対策事業【新規】 864 千円

保育施設の送迎用バスへの園児置き去りを防止するため、送迎用バスへのブザー設置費用等の一部を補助します。

●妊娠・出産・子育てオンライン相談事業【新規・むつ市デジタル化推進枠】

3,333 千円

妊産婦やその家族が、妊娠、出産や育児の不安や悩みを場所、時間を選ばず、専門家（産婦人科医・小児科医・助産師）にオンラインで気軽に相談できる体制を整え、妊娠・出産・子育て世帯の不安軽減を図ります。

●不妊治療費助成事業【継続・拡充】 1,600 千円

不妊治療を行っている夫婦の経済的な負担軽減を図るため、不妊治療に要する保険適用後の費用の全額を助成します。

●地域文化・スポーツクラブ推進事業【新規】 159,892千円

「部活動の選択肢が少ない」、「学校単独で試合に出られない」などの市内中学校における部活動の現状を踏まえ、文化・スポーツ活動の選択肢を広げ、一人ひとりの充実した放課後活動等を確保するため、令和8年度からの学校部活動の完全地域移行に取り組みます。令和5年度は、運営団体となる「（仮称）地域文化・スポーツクラブ」を立ち上げ、これまでの学校部活動をカバーしつつ新たな活動を加えた12クラブ（美術クラブ、歌唱クラブ、ボードゲームクラブ、家庭クラブ、学習クラブ、ダンスクラブ、野外活動体験クラブ、ITクラブ、総合文化クラブ（大畑地区、川内・脇野沢地区）、サッカークラブ、柔道クラブ、水泳クラブ）を地域に移行します。

●ジュニア大使派遣事業【継続】 8,890千円

姉妹都市である米国ポートエンジェルス市へ中学生を派遣し、ホームステイや現地中学校への訪問を通して交流を深めるとともに、両市の友好親善に努め、グローバル社会に対応し国内外で活躍できる人材の育成を図ります。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年以来4年ぶりの実施となります。

●児童生徒の高い志をはぐくむ支援事業

【継続・拡充・むつ市地方創生SDGs推進枠】 5,429千円

むつ市教育大綱を踏まえ、各学校において創意工夫を凝らした特色ある教育活動を展開するための経費を予算配分し、高い目標を掲げて意欲的に挑戦する児童生徒の育成を目指します。

●スクールサポートスタッフ配置事業【新規】 7,965千円

市内小学校にスクールサポートスタッフを配置し、学級担任等に代わって、教材等の印刷や必要物品の準備などの業務をサポートすることにより、学級担任等が事務的な職務に費やす時間を削減し、児童への指導や支援の充実を図ります。

●（仮称）むつ市防災食育センター建設事業【継続】 638,487千円

学校給食施設を集約するとともに、災害時には避難場所へ食事を供給する「（仮称）むつ市防災食育センター」を建設します。令和5年度から6年度にかけては建設工事を行い、令和7年度の供用開始を目指します。

3. 高齢者福祉・医療・暮らしの充実

●むつ市高齢者無料乗車証事業【継続】 46,088千円

75歳以上の方を対象に、市内路線バス及びデマンド型乗合タクシーの運賃を無料化し、高齢者の積極的な社会参加による健康増進及び福祉の向上と公共交通機関の利用促進を図ります。

●**デマンド型乗合タクシー運行事業【継続・拡充】** 11,446 千円

路線バスが廃止となった地域において、デマンド型乗合タクシーを運行します。大畑地域における「大畑～奥薬研地区デマンド型乗合タクシー」の運行を継続するとともに、令和4年度末に路線バスが廃止となる川内地域において「川内～湯野川地区デマンド型乗合タクシー」の実証運行を開始することにより、沿線地域住民の交通手段を確保します。

●**健幸アップ事業【継続】** 8,956 千円

体組成計や血圧など自身の健康状態をグラフなどにより可視化できるスマートフォン向けアプリを活用し、市民の皆様の健康意識の向上を図るとともに、健康に関わる取組に対してポイントを付与する等、無関心層へのアプローチを図ります。令和5年度は、ウェアラブルデバイスとの連携を強化し、より一層の事業の充実を図ります。

●**都市公園ストック再編事業【継続】** 49,948 千円

都市公園の遊具・運動施設の更新や公園機能の再編により、維持管理コストの削減を図りながら、持続可能な都市公園づくり及び都市機能の強化を推進します。令和5年度は、宇田児童公園の景観を活かすための公園整備や中島児童公園への遊具設置を行います。

●**コンパクトシティ推進整備事業【継続】** 96,955 千円

むつ市立地適正化計画における居住誘導区域において、安全・安心で歩きたくなるまちづくりによる都市機能の強化を図り、コンパクト・プラス・ネットワーク化を推進します。令和5年度は、市道新町昭和町線において路側帯のカラー舗装及びスムーズ横断歩道などのゾーン30プラスの整備を行うほか、市道西町線において歩道整備に向けた用地買収や物件移転補償等を行います。

●**田名部まちなか地区都市構造再編集中支援事業【継続】** 56,320 千円

田名部まちなか地区の再生に向け、官民連携による滞在・交流空間の創出や居心地が良く歩きたくなるまちづくりを推進します。令和5年度は、田名部駅通り商店街と田名部神社や飲食店街をつなぐ歩行空間の整備や代官山公園のバリアフリー化を行います。

●**金谷都市拠点地区都市構造再編集中支援事業【継続】** 89,000 千円

金谷公園を中心として立地するむつ総合病院、大学キャンパス、認定こども園、キッズパーク等と一体的な回遊性のあるまちづくりを推進します。令和5年度は、金谷公園の駐車場、広場の整備や公園周辺における歩行空間の整備等を行います。

●市営住宅整備事業（（仮称）田名部まちなか団地、川内楯木団地）

【継続】 1,474,823 千円

居住環境の充実と良質な住宅ストックの形成を目的として、むつ市公営住宅等長寿命化計画に基づき整備を進めます。（仮称）田名部まちなか団地整備事業では、老朽化した市営住宅の集約建替事業として、田名部駅跡地に民間事業者の資金、経営能力及び技術的能力を活用したPFI手法により、60戸の整備を進めており、令和5年9月の供用開始を予定しています。

●下北地域新ごみ処理施設整備事業（下北地域広域行政事務組合負担金）

【継続】 1,665,091 千円

令和6年度供用開始予定の新ごみ処理施設（ごみ焼却施設及びリサイクルプラザ）整備について、構成5市町村（むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村）の負担割合に応じた負担金を支出します。新ごみ処理施設では、一般廃棄物の適正処理を推進し、環境負荷の低減を図るとともに、多様化する時代のニーズに対応したごみ処理システムの整備を行い、住民サービスの向上と経済性を追求した運営・維持管理を目指します。

4. デジタル化の促進

●むつ市議会議場音響・映像設備改修事業【新規・むつ市デジタル化推進枠】

3,614 千円

更新時期を迎えた音響機器の更新と併せて、インターネットを利用した映像配信設備を整備し、議場設備のデジタル化を図ることで、市民の皆様がより気軽に、より快適に議会活動に触れられる機会を確保します。令和5年度は、実施設計を行います。

●文書管理システム導入事業【新規・むつ市デジタル化推進枠】 19,293 千円

これまで紙媒体で保存していた文書をデータで保存することができる文書管理システムを導入し、全庁をあげてペーパーレス化に取り組むことにより、業務の効率と併せてセキュリティを向上させるとともに文書保管場所の省スペース化を図ります。

●窓口業務支援システムRPA連携事業【新規・むつ市デジタル化推進枠】

8,580 千円

「書かない窓口」の推進のため、令和4年度に導入した窓口業務支援システムをRPAにより住民基本台帳システムと連携させることで、窓口業務の効率化を図るとともに、住民異動（転入・転出・転居）や各種証明書の交付手続きにおける市民の皆様の待ち時間を短縮します。

●保育所等ICT化推進事業【新規・むつ市デジタル化推進枠】 10,400千円

保護者への情報提供やコミュニケーションの促進及び効率化を図るため、保育所等のICT導入に係る費用を補助し、保護者の利便性と保育士等の勤務環境の向上に繋がります。

●デジタルデバイス整備事業【新規・むつ市デジタル化推進枠】 3,423千円

市が行う設計業務及び工事監理業務において、通信機能を搭載したデジタルデバイスを導入することにより、遠隔地での状況把握の共有化や迅速化を実現するとともに、業務効率の向上を図ります。また、災害時においてもデジタルデバイスを活用し、公共施設の被害状況の把握や応急対応の迅速化を図ります。

●教職員勤怠管理実施事業【新規・むつ市デジタル化推進枠】 6,860千円

勤怠管理ソフト付きタイムレコーダーを市内全小中学校に導入し、教職員の勤務実態を客観的に把握し、勤務内容の見直しを実施することで、教職員の働き方改革の推進を図ります。

●ICT教育推進事業【新規・むつ市デジタル化推進枠】 2,784千円

学校教育プラン推進の柱の一つである「ICTを活用した教育活動の充実」に資するため、教員の授業実践につながる周辺機器等の整備を行うとともに、市内小中学校教員にICT推進委員を委嘱し、実践事例の蓄積と実践事例集の作成・共有化を図ります。

5. 危機管理・防災力の向上

●デジタル防災センター整備事業【継続・むつ市デジタル化推進枠】 55,645千円

本庁舎開放エリア内に、デジタル技術を活用した災害対応拠点を整備し、災害時における情報共有・情報収集・情報発信の円滑化により、災害対応の充実・強化を図ります。令和5年度は、防災情報システムや会議システム導入の実施設計及び開放エリアの改修工事の実施設計を行います。

●津波避難計画等策定事業【新規】 25,942千円

日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震による新たな津波の浸水想定が発表されたことを受け、津波避難計画を修正し、避難困難区域の割り出しと避難方法を確立するとともに、地域防災計画の修正を行います。

●むつ市大畑町赤川地区復旧・復興事業【継続】 30,576千円

「むつ市大畑町赤川地区復旧・復興基本方針」に基づき、災害発生時における避難所機能の強化と地域コミュニティにおける共助の維持を図ります。令和5年度は、赤川地区公民館の衛生設備等の改修工事を行います。

●**防災情報伝達手段整備事業【継続】 730,740 千円**

アナログ式防災行政無線の使用期限の到来に向けて、新たなデジタル同報系防災行政無線の整備を行います。令和5年度は、機器の設置工事を行います。

●**むつ消防団消防ポンプ車購入事業【新規】 34,676 千円**

老朽化した消防ポンプ車両を更新整備することにより、消防力の維持とともに地域の安全・安心の確保を目指します。令和5年度は、むつ消防団第10分団の車両を更新します。

●**消防屯所整備事業【新規】 34,774 千円**

大畑消防団第4分団と第8分団の統合に合わせて、老朽化している第4分団屯所を移転・新築することにより、消防力の維持とともに地域の安全・安心の確保を目指します。

●**川内消防分署・脇野沢消防分署整備事業（下北地域広域行政事務組合負担金）**

【継続】 10,522 千円

津波の浸水想定区域内にあり、老朽化が著しく職員の勤務環境が悪化している川内消防分署及び脇野沢消防分署をそれぞれ津波の浸水想定区域外へ移転・新設し、災害に強い防災拠点として整備します。令和5年度は、建設候補地の地質調査を行います。

■ 予算の主な増減理由

1. 歳出

- | | |
|-------------------------------------|--|
| ① 地域振興基金費 | <u>▲102,003 千円</u> (302,025→ 200,022 千円) |
| ② 新型コロナウイルス感染症軽症者等に係る宿泊療養
施設運営事業 | <u>▲109,965 千円</u> (皆減) |
| ③ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 | <u>▲232,705 千円</u> (皆減) |
| ④ 下北地域広域行政事務組合負担金
(塵芥処理費負担金) | <u>+1,341,661 千円</u> (1,696,668→ 3,038,329 千円) |
| ⑤ 浜通線融雪溝整備事業 | <u>+184,735 千円</u> (80,920→ 265,655 千円) |
| ⑥ 橋梁長寿命化修繕事業 | <u>▲156,269 千円</u> (230,679→ 74,410 千円) |
| ⑦ 金谷都市拠点地区都市構造再編集
中支援事業 | <u>▲130,296 千円</u> (219,296→ 89,000 千円) |
| ⑧ (仮称) 田名部まちなか団地整備事業 | <u>+381,172 千円</u> (1,002,239→ 1,383,411 千円) |
| ⑨ 防災情報伝達手段整備事業 | <u>+126,323 千円</u> (604,417→ 730,740 千円) |
| ⑩ 図書館空調設備改修事業 | <u>+106,727 千円</u> (6,033→ 112,760 千円) |
| ⑪ 地域文化・スポーツクラブ推進事業 | <u>+159,892 千円</u> (皆増) |
| ⑫ (仮称) むつ市防災食育センター建設事業 | <u>+568,201 千円</u> (70,286→ 638,487 千円) |
| ⑬ むつ運動公園改修事業 | <u>▲239,940 千円</u> (249,184→ 9,244 千円) |
| ⑭ 公債費 | <u>▲353,437 千円</u> (4,702,278→ 4,348,841 千円) |

2. 歳入

① 地方交付税	<u>+451,000 千円</u>	
・ 普通交付税	+301,000 千円	(9,440,000→ 9,741,000 千円)
・ 特別交付税	+150,000 千円	(1,550,000→ 1,700,000 千円)
② 国庫支出金	<u>▲68,236 千円</u>	
・ 新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金	▲126,609 千円	(皆減)
・ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	▲106,096 千円	(皆減)
・ 防衛施設周辺民生安定施設整備事業費補助金	+418,170 千円	(31,257→ 449,427 千円)
・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	▲103,889 千円	(皆減)
③ 県支出金	<u>+4,703 千円</u>	
・ 新型コロナウイルス感染症の無症状者等の受入施設確保及び宿泊施設運營業務委託金	▲109,965 千円	(皆減)
④ 繰入金	<u>+963,708 千円</u>	
・ 地域基盤安定化基金繰入金	+143,000 千円	(130,000→ 273,000 千円)
・ 財政調整基金繰入金	+550,000 千円	(50,000→ 600,000 千円)
・ 減債基金繰入金	+250,000 千円	(皆増)
⑤ 市債	<u>+287,300 千円</u>	
・ 総務管理債 (臨時財政対策債)	▲593,000 千円	(689,000→ 96,000 千円)
・ 清掃施設整備債 (下北地域広域行政事務組合負担金等)	+642,600 千円	(595,000→ 1,237,600 千円)
・ 公営住宅整備債 (各市営住宅整備事業)	+295,000 千円	(626,300→ 921,300 千円)
・ 防災基盤整備債 (防災情報伝達手段整備事業)	+126,300 千円	(604,400→ 730,700 千円)
・ 借換債	▲309,900 千円	(1,379,100→ 1,069,200 千円)

■ 財源対策

国庫支出金や基金の活用による歳入確保や事務事業の見直し等による経費の節減など、所要の財源対策を講じている。

1. 歳入の確保

	<u>計</u> 756,987 千円
① 市税の確保（徴収率向上分）	<u>19,396 千円</u>
② ネーミングライツ料	<u>2,255 千円</u>
③ デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）	<u>20,810 千円</u>
④ デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）	<u>35,715 千円</u>
⑤ 文化部活動地域移行推進事業費補助金	<u>54,797 千円</u>
⑥ 運動部活動地域移行推進事業費補助金	<u>24,014 千円</u>
⑦ 財政調整基金繰入金	<u>600,000 千円</u>

2. 公共施設維持管理経費及び事務事業の見直しによる効果額

	<u>計</u> ▲994 千円
① 基金繰替運用の活用による一時借入金の抑制	<u>▲500 千円</u>
② 滞在型地域連携アートプロジェクト川内事業の廃止	<u>▲494 千円</u>
③ 川内町高齢者生きがい農園の休止	
④ マリンハウス脇野沢の廃止	
⑤ 下水道事業令和5年度新規整備分の休止	

■ 一般会計の財政構造

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
自主財源	10,829,204千円	9,837,621千円	991,583千円
	26.7%	25.3%	—
依存財源	29,672,796千円	28,972,379千円	700,417千円
	73.3%	74.7%	—
義務的経費	16,473,559千円	16,854,002千円	△380,443千円
	40.7%	43.4%	—
人件費	4,499,436千円	4,447,575千円	51,861千円
扶助費	7,625,282千円	7,704,149千円	△78,867千円
公債費	4,348,841千円	4,702,278千円	△353,437千円
普通建設事業費	5,096,511千円	4,597,270千円	499,241千円
	12.6%	11.8%	—

※各項目の整理上、構成比の端数を調整しています。

■ 当初予算規模の推移

年度	国の予算		地方財政計画		青森県の予算		むつ市の予算		備考
	(億円)	伸率 (%)	(億円)	伸率 (%)	(百万円)	伸率 (%)	(百万円)	伸率 (%)	
4	722,180	2.7	743,651	4.9	668,368	0.3	15,765	0.1	
5	723,548	0.2	764,152	2.8	682,911	2.2	15,774	0.1	
6	730,817	1.0	809,281	5.9	749,283	9.7	15,532	△1.5	
7	709,871	△2.9	825,093	2.0	642,349	△14.3	16,665	7.3	県は骨格予算
8	751,049	5.8	852,800	3.4	778,899	21.3	17,330	4.0	
9	773,900	3.0	870,596	2.1	818,123	5.0	18,953	9.4	
10	776,692	0.4	870,964	0.0	836,680	2.3	18,457	△2.6	
11	818,601	5.4	885,300	1.6	871,710	4.2	20,671	12.0	
12	849,871	3.8	889,300	0.5	918,390	5.4	18,420	△10.9	
13	826,523	△2.7	893,071	0.4	903,273	△1.6	18,873	2.5	
14	812,300	△1.7	875,666	△1.9	870,175	△3.7	18,862	△0.1	
15	817,891	0.7	862,107	△1.5	816,500	△6.2	19,380	2.7	
16	821,109	0.4	846,669	△1.8	768,500	△5.9	21,917	13.1	
17	821,829	0.1	837,687	△1.1	740,100	△3.7	29,108	32.8	
18	796,860	△3.0	831,508	△0.7	722,100	△2.4	28,538	△2.0	
19	829,088	4.0	831,300	△0.0	717,000	△0.7	28,950	1.4	
20	830,613	0.2	834,014	0.3	707,800	△1.3	29,313	1.3	
21	885,480	6.6	825,557	△1.0	691,200	△2.3	32,058	9.4	
22	922,992	4.2	821,268	△0.5	692,300	0.2	33,950	5.9	
23	924,116	0.1	825,054	0.5	692,800	0.1	34,600	1.9	
24	903,339	△2.2	842,764	2.1	707,500	2.1	32,764	△5.3	
25	926,115	2.5	844,532	0.2	699,500	△1.1	32,764	0.0	
26	958,823	3.5	855,745	1.3	691,000	△1.2	32,773	0.0	
27	963,420	0.5	877,675	2.6	700,800	1.4	32,372	△1.2	
28	967,218	0.4	876,702	△0.1	697,000	△0.5	32,914	1.7	
29	974,547	0.8	879,986	0.4	684,600	△1.8	32,860	△0.2	
30	977,128	0.3	881,087	0.1	663,000	△3.2	38,216	16.3	
1	1,014,571	3.8	907,975	3.1	665,000	0.3	36,358	△4.9	
2	1,026,580	1.2	917,473	1.0	681,600	2.5	36,350	△0.02	
3	1,066,097	3.8	902,478	△1.6	718,600	5.4	38,700	6.5	
4	1,075,964	0.9	909,928	0.8	733,300	2.0	38,810	0.3	
5	1,143,812	6.3	923,584	1.5	738,400	0.7	40,502	4.4	

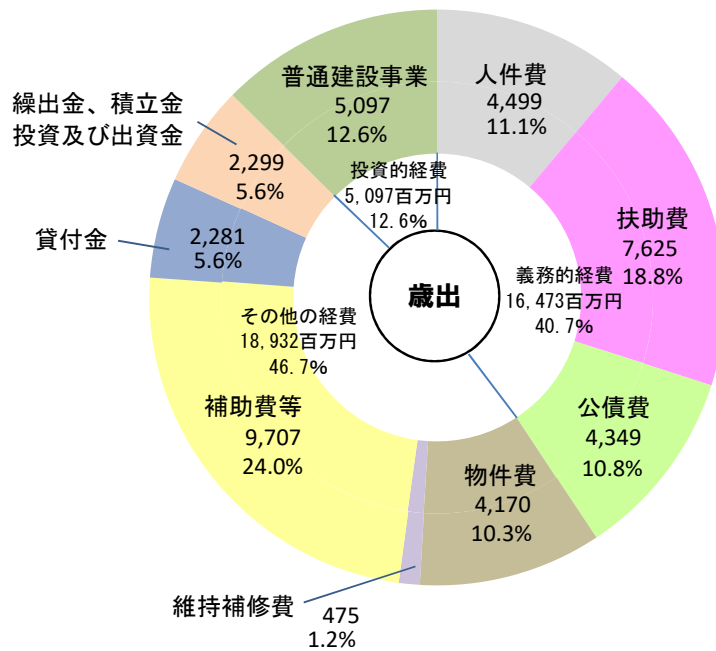
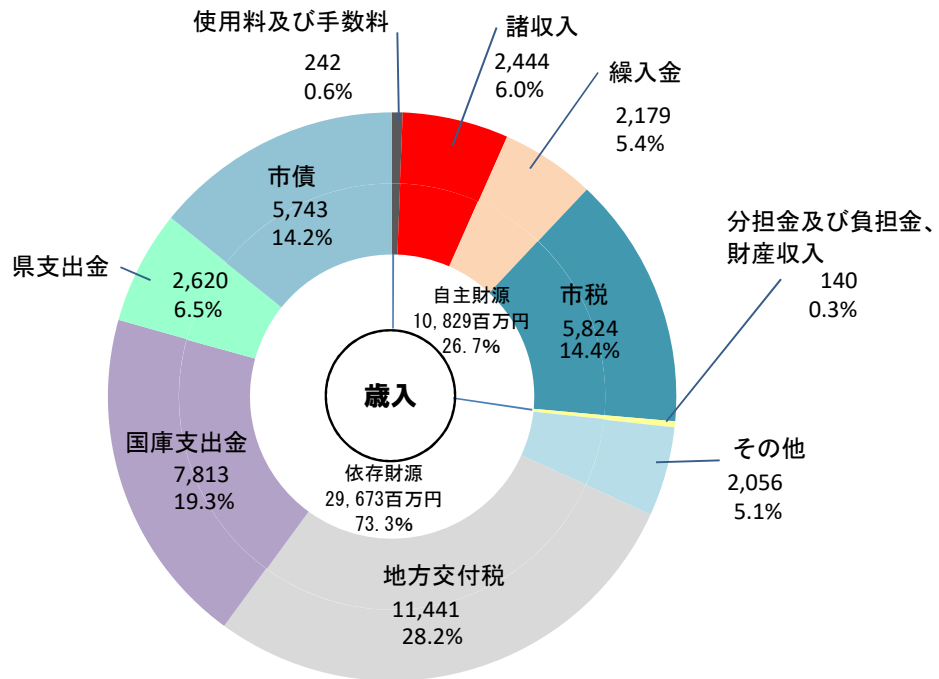
※平成24年度以降の地方財政計画は通常収支分と東日本大震災分の合計としています。

令和5年度むつ市一般会計予算

(財源別・性質別)

予算額 40,502百万円

(単位：百万円)



※各項目の整理上、予算額及び構成比の端数を調整しています。